



株式会社 内山熔接工業

SDGs宣言

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

2023年 5月 1日

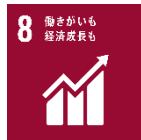
株式会社 内山熔接工業 代表取締役 内山 繁男

人権・労働

<具体的な取組内容>

- 新入社員研修に加え、社員研修、管理職研修を随時実施することによって、業務や職場環境に関する課題・悩み事の解決に努め、働きやすさを追求していく
- 男性社員の育児休暇取得を積極推進し、男女問わず子育て支援に関する意識を高めていく
- 月1回 労働安全衛生会議を行い、職場パトロールによる労働安全に対するチェック項目の確認と共有を図り、安全の醸成に努める

<関連のあるゴール>



製品・サービス

<具体的な取組内容>

- プラスチックの代替品などを自社製品に活用することで、環境配慮設計に引続きチャレンジしていく
- 医療や環境に配慮した部品の開発・展開を行い、完成品メーカーと協働して社会問題の解決に取り組んでいく

<関連のあるゴール>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境

<具体的な取組内容>

- 工場の屋根に設置した太陽光パネルによる再生エネルギーの活用率を向上させ、カーボンニュートラルの取組を強化していく
- 最新の機械設備に随時更新していくことで、自社の生産性向上のみならず、省エネによる温室効果ガス削減にも寄与していく
- CO2の削減を更に進め、余剰した削減量のクレジット化を目指す

<関連のあるゴール>



社会貢献・地域貢献

<具体的な取組内容>

- 子どもの貧困を筆頭に学習支援など、子どもをめぐる社会問題の解決に取り組んでいく
- スポーツを通じて、地域社会および教育の発展、ひいてはスポーツ自体の発展に寄与していく
- 防犯、防災、環境美化活動に積極的に取り組むことによって、住み続けられるまちづくりに貢献していく

<関連のあるゴール>



SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。